



急遽、後ろに蛇口を取り付けたので仮ナンバー登録になりました。



この11tトラックで秋田市から石巻へ満タンの水を運びました。



この写真は石巻市民会館前での給水活動の様子です。他の給水活動場所は、北上町にこここ苑・北上町体育館へ届けことが出来ました。現場で協力してくれた、自らも被災者である地元のボランティアの方々に心から感謝です。



何よりも 水を届けたい

老眼鏡をお届けするにあたり、他にも何か出来ないかと考えた末、配水も行うということになりました。弊社の監査役の深沢監査役を介して、青年会議所時代の岡山の運送会社を経営する知人に相談したところ、牛乳を配送するために使っていた十一トンのトラックを無償提供してくれました。しかも、この活動のためにクルマを改造してくれ、仮ナンバーの申請と緊急車両登録までしてくれました。水は秋田市の水道局に直談判し、秋田市長の心良い協力のもと、提出書類など一切無しで分けて戴きました。



避難所となっている東松島市立鹿妻小学校の正面玄関をお借りして、うどん1,000人前の炊き出しをしました。被災者の中には2週間ぶりに温かい物を口にしたいという方もおり本当に喜んで頂きました。3時間で千人前のうどんを作るのは大変ですが、皆さんの笑顔とありがとうの言葉にむしろこちらが元気と感動をもらってしまいました。



1,000 人前の炊き出し

被災地ではまだまだ食料が足りません。そこでせっかく行くのだから、温かいうどんの炊き出しをしようということになり、手伝ってくれるボランティアを募ったところ、麵を提供してくれたさっぽろ屋さんをはじめ居酒屋の女将やクルマ屋さん、お風呂屋さんなど職種を越えた友人知人が協力してくれました。たおかげで実現しました。



予想以上に喜ばれた炊き出し。今後もしばらく続けようと思います。